



# あいち通信 第六十七号

## 平成二十七年新春役員総会が開催される

去る一月三十日、平成二十七年日本会議愛知県本部新春役員総会が熱田神宮会館で開催された。開会に先立ち参加者は、熱田神宮御垣内参拝を行い、清しい心で総会に望んだ。国歌斉唱、綱領唱和に続き、重富亮愛知県本部会長より式辞、小串和夫名誉会長より年頭挨拶があった。次に事務局より平成二十六年運動報告、平成二十七年運動計画の発表があり、全会一致で了承された。特に本年は、憲法改正運動に全力を尽くすとして、来る五月二十七日に美しい日本の憲法をつくる愛知県民の会」を設立することが決定された。閉会挨拶を、牧野武彦愛知県神社庁副庁長よりいただき無事に総会を終了。懇親会に移り、乾杯御発声が服部恵明神道政治連盟愛知県本部会長よりなされ、暫し歓談。その後、全員より自己紹介と新年の抱負が語られ、和やかな雰囲気の内にと終了した。参加者は前年倍増の四十一名となり盛会となった。参加者は左の通り。

日本会議 愛知県本部  
〒464-0836 TEL:052-763-4678 FAX:052-763-4588  
愛知県名古屋市千種区菊坂町3-5-302 E-mail: tokai-seikyo@mtc.biglobe.ne.jp

【衆議院議員】工藤彰三(代理)、熊田裕通(代理)、丹羽秀樹(代理)、鈴木淳司(代理)【参議院議員】藤川政人(代理)【名古屋市長】藤沢忠将(顧問)、山本久樹(会長)、岩本崇宏、松井良憲、浅井正仁、宇佐美いく愛(名誉会長)【小串和夫(愛知県神社庁副庁長)】熱田神宮宮司【会長】重富亮(医療法人香流会理事)【代表委員】牧野武彦(愛知県神社庁副庁長)大縣神社宮司(服部恵明(神道政治連盟愛知県本部会長)、辰守弘(真清田神社宮司)、山脇敏夫(尾張大國霊神社宮司)、副野均(若宮八幡神社宮司)、高羽伸浩(愛知縣護國神社宮司)、岩佐龍治(念法真教名古屋念法寺信徒総代)、滝藤勲(新生佛教教団名岐支部)、深谷昇(株式会社工務社)【理事】西村和子(和らぎ健康センター代表(新任))【理事長】森藤左門(森藤技研工業株式会社社長)【理事】丹下英次(愛知県神社庁参事)、磯貝正温(大東塾塾友)、天野正基(尾張北支部事務局長)、江副嘉彦(名古屋支部事務局長)、水田美子(西春日井支部事務局長)、江崎雅博(名古屋支部事務局長)、大川泰弘(名古屋支部事務局長)、鈴木直人(知多支部事務局長)、子安博明(春日井支部事務局長)【オブザーバー】出島正人(日本会議事務局総務部長)、馬淵雅宣(日本会議岐阜県本部専務理事)、杉山貴紀(日本青年会議所憲法論議推進委員会委員長)、高橋力雄(愛知県神社庁主事)【事務局長】服部守孝【事務局次長】南部文宏



## 名古屋西部支部 街宣活動報告

一月十四日の水曜日、今年になって初めての街宣活動を朝八時から地下鉄高畑駅交差点で行いました。テーマはもちろぬ『憲法改正』。今年には私たち日本会議会員の願いである憲法改正の機運をもっと高めなくてはなりません。高畑駅は通勤客の多い場所であり、大いにやりがいがあります。交差点の反対側に四月の統一地方選の立候補者も街宣をしてみえましたが、はつきり言つて経済を良くする、福祉を充実させる、雇用を促進する、このようなことはどの党の誰でも言っています。それよりも横田めぐみさんをはじめとする拉致被害者の救出や憲法改正についてどう思っているかが大事だと思います。地方議員の方々でよく『国と地方は関係ない』という方がみえますがそういう議員がいる地方自治体は地方交付金を辞退するべきなのではないでしょうか。日本国に住んでいるのにもかかわらず警察も消防も通貨もバスポートもいらぬと言うんでしょうか？今現在ある社会の枠組みの中で一番大きなものは『国家』といふものです。国なくして地方も存在いたしません。憲法改正は絶対に必要です。会員の皆さま力を合わせて実現にむけて頑張ってくださいませ。

●日時一月二十五日(日)午前九時〜午前十一時四十五分 ●会場野並コミュニティセンター  
 ●参加者数七名【第一部勉強会】テーマ「保守政党について考える四」、座長東支部事務局長加藤貴之 ●今回は昨年末の総選挙にて大敗を喫してしまいました「次世代の党」についての政策その他についてお話をさせて頂きました。やはり話題の中心は選挙の敗因についてではないか？「や」そもそも我々が覚えにくいのは？「準備が足りなかった？」など様々な意見交換を行いました。改憲勢力である保守政党が議席を大幅に減らした事は大きな損失ではありますが、自分たちではできることから自主憲法制定に向けて地道に活動していこうという意見でまとまりました。【第二部ポスティング】 ●午後二時〜四時 ●場所昭和区御器所交差点周辺 ●参加者数四名、今回は愛知県知事選挙期間中につき、定例の街宣に代えて改憲チラシのポスティングを行いました。普段、街宣を行う交差点を中心に四地区に分け放射線状に配布しました。概ね千二百枚くらいはポスティングできました。

## 報告・名古屋東支部第十六回勉強会、ポスティング実施！

名古屋東支部 副支部長 江場寛一

## 知多支部第一回例会 開催される

日本会議知多支部は昨年十月十一日に発会された。第一回例会を十二月に予定していたが、衆議員選挙のため順延となり、この日を迎えた。知多支部は、衆議員愛知八区九市町に大府市を加えた広域支部である。定例会場を、東海市の市民活動センター(名鉄太田川駅前)に定め、準備会を含め既に三回の会合が持たれている。記念すべき第一回例会では、大原康男先生出演のDVD視聴や、鈴木直人支部長から支部活動の提案と、意見交換会が持たれた。地域に根ざした様々なアイデアが出され、大いに勇気づけられた会だった。終了後は、近くのイタリアレストランに移動して新年会となり、更に同志的連帯が深まった。



▲西部支部 ▼知多支部



(文責 愛知県本部 事務局長 服部守孝)

(文責・愛知県本部 名古屋東支部事務局長 加藤貴之)



陵墓参拝記 その一

天皇皇后のお墓を「陵(みかさぎ)」と呼び、その他皇族方のお墓とあわせて「陵墓」と呼びます。これから筆者が陵墓を参拝させていただいた記録を紹介させていただきます。

先月一月十六日に、京都の知恩院、青蓮院、南禅寺のそれぞれの敷地内にある皇族方のお墓を参拝させていただきました。まず、京都駅から市営バス二〇六系統に乗り祇園で降り立つ。そこでスマートフォンを取り出し「陵墓参拝の強力な武器である「陵墓探訪記」というサイトにアクセスする。「探訪」とはなんと不敬なことであるが、非常に便利なサイトなので利用させていただきます。まず最初に①知恩院宮墓地とそれに隣接する第百十二代霊元天皇五世皇孫長宮墓を目指すべくルートマップを確認する。知恩院の三門をくぐり女坂を登る。そして現在修理中で巨大なおおいが被さっている御影堂を左手に見ながら御影堂の裏手に回った。そこから更に上ると法然上人の御廟があるが、その左に曲がれば御廟とあるが、そこを右手に曲がり一心院の中の墓地に入る。その墓地の一番高いところに知恩院宮墓地があった。合掌。左隣にある長宮墓にも合掌。振り返ると木々の間からは京都の市街地が見下ろせるとても眺めのよい場所である。知恩院宮墓地は、第百八代後水尾天皇皇子、第百十一代後西天皇皇孫、霊元天皇皇子、皇曾孫お二方をお祀りしている、隣に寄り添うようにお祀りされている長宮様はその霊元天皇皇子の御子孫であろう。

次に向かうのは、②霊元天皇皇女の吉子内親王墓、後西天皇皇女の尊勝女王墓、第百十三代東山天皇皇孫女の尊信女王墓。三箇所とも法然上人御廟を通り過ぎた奥の方の墓地の中だ。その墓地には濡髪明神という縁結びに利益のある神社と千姫の墓があり、その案内

板はあるのだが目指すお三方のお墓の案内板は当然ながらない。そこそこ広い墓地の中でさほど大きくない三箇所とも探すのに十五分程度要してしまっただ。合掌。ここで「陵墓」に関するひとつの法則に気が付いた。それは、必ず鉄格子もしくは鉄板製の扉があり、普段は閉じられているということだ。おそらく皇族方がご参拝されるときには開けられるのだらう。と思いを巡らせながら知恩院三門まで降りていった。その次は③第九十五代花園天皇の十楽院上陵です。知恩院と青蓮院門跡との間にある参道を登っていったところにあります。ここは、鳥居があるので二礼二拍手一礼。花園天皇は今上陛下の直系のご先祖であられる第九十三代後伏見天皇の弟君です。そして青蓮院宮上ノ墓地と青蓮院宮下ノ墓地に向かいます。(続く)



(文責 愛知県本部 事務局 松川秀康)

事務局日誌(一月) 服部守孝

一日(木)年末、同じ学区に転居した南部文宏さんと氏神様に初詣。初陣勝利を祈願。  
四日(日)第六十四回愛知縣護国神社清掃奉仕。新年早々、十六名の参加があり、神社のご好意で新春参拝をさせていただきました。その後、

崇教真光愛知大道場へ年始「挨拶」。

五日(月)キリストの幕屋の渡辺ノブ子さん来訪。会員継続をして下さり感謝。  
六日(火)南部文宏さんの新居お披露目を兼ねた新年会へ。得意料理の牡蠣土手鍋を振舞った。高級焼酎の差し入れもあり、大いに飲んだ。

九日(金)愛知県遺族連合会の新年五例会に参加。県内公職者遺族代表の方々が一堂に会し、盛況だった。終戦七十周年を迎え、英霊顕彰への決意を新たにす。  
十二日(月)日本協議会東海ブロック新年会に参加。この会は毎年恒例となっており、会員揃って、熱田神宮御垣内参拝の後、懇親会を開催している。今年も、家族連れもあり盛況となった。境内の宝物館では、出雲大社にまつわる宝物も展示中で、併せて拝観した。

十三日(火)リソグラフ印刷機を買い替え。中古品だが、メモリースティックから製版ができ、印刷がよく鮮明となる良品だ。大切に使用して行きたい。  
十四日(水)名古屋経営者漁火会定例会に参加。会場は「世界の山ちゃん」本店。オーナーの山本さんは愛国の経営者である。この度、タイ国にも出店された由。

十五日(木)若宮八幡社を参拝し、副野均宮司にご挨拶。三月に新たな会館を竣工されるお話を伺った。竣工セレモニーには、サンマリノ共和国のマンリオ・カテロ大使をお招きしたいとの依頼を受けた。  
十六日(金)れきへん(名古屋歴史勉強塾)へ。金山神社の小野さんより「古事記」講義を受け、終了後の懇親会にも参加。終電まで楽しく過ごした。

十七日(土)新生佛教教団の横井トモミさん来訪。建国行事の運営スタッフをお願いした。  
十八日(日)世論の会新年会に参加。三輪和雄会長や塚本三郎先生にも久しぶりにお目にかかれた。「憲法改正実現のため、保守陣営

の大同団結を」との意見が多くあり、嬉しかった。

二十日(火)東京。若宮八幡社の副野宮司と東京大神宮を参拝。平日だったが、若い女性の参拝者が多く、賑わっていた。正式参拝の後、副野宮司、東京大神宮の松山幾一権宮司と共に、サンマリノ大使館を訪問し、大使にご挨拶申し上げた。松山権宮司は、昨年六月のサンマリノ神社建立の神事で齋主を御奉仕された方である。因みに「幾一」のお名前は我が長男と同名であり、御縁を感じる。大使からは、セレモニー出席の快諾もいただいた。

二十一日(水)夕方より、建国記行事案内状の封入一斉作業。会員の小林洋亮さん、竹内詩織さんが助勢に駆けつけて下さり、短時間で終了。  
二十四日(土)知多支部第一回例会に参加。支部活動の方針につき、活発な意見が出された。  
三十日(金)日本会議愛知県本部新春役員総会が熱田神宮会館で開催された。(詳細は一面)  
三十一日(土)東京。日本協議会中央理事會に出席。

「美しい日本の憲法をつくる」愛知県民の会

設立要項決定!  
日時 平成二十七年五月二十七日(水) 午後二時開会〜四時閉会  
会場 熱田神宮会館  
第一部 設立大会  
第二部 記念講演  
舞の海秀平氏(大相撲解説者) 参加費 無料  
(三月より入場整理券を配布予定) 運動方針  
○憲法改正に向けた各種啓発活動  
○賛同署名(愛知県目標三〇万)  
○県内市町村の議会決議の推進  
○県内市町村の憲法改正集會開催

新規入会者紹介 (平成二十六年十二月)

- ご入会ありがとうございました。
- 関山利和(正会員)
- 毛利元保(正会員)
- 加藤嘉則(正会員)
- 山下みきえ(女性会員)
- 種別順入会日順・敬称略

愛知県護国神社清掃奉仕予定

- 3月1日(日)午前8時開始、9時終了予定。9時より月次祭に参列予定。
- 引き続き4月5日(日)午前8時より実施予定。
- 軍手を必ずご持参ください。また、小雨なら社屋の木枠拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、電話(070-6583-4588)を下さい。★2月1日は、14名の方が参加、うち1名は初参加でした。9時より月次祭にも出席しました。ありがとうございました。



(1月4日 奉仕後に撮影)

●「日本の息吹」を引続きご購入くださいますようお願いいたします。

